

「平成 26 年度 美浜区地域活性化支援事業」評価シート

団体名： 千葉幸町団地自治会

事業名称： 幸町団地多文化共生 よりよい街づくり

		評価項目	評価	評価の理由・具体的な状況
1	実施した事業の評価	計画どおり事業が実施できたか	B	七夕まつり、団地祭、防災訓練等のポスターに中国語表記を施すなど、概ね計画どおりに実施できた。
2		事業目的が達成されたか、または、実施した事業の成果が事業目的の達成につながっているか	B	各種イベントに外国人参加者を募集したことにより、外国人と地域の交流が図られたことは、外国人と日本人の良好な関係づくり（多文化共生）という目的に向けた一歩であった。
3		事業の成果は、地域課題の解決や地域の活性化といった制度の目的に寄与するものであったか	A	七夕まつりや餅つき大会など、日本独特の文化を外国人住民に広く周知できたことは、「多文化共生の実現」という地域課題の解決に寄与するものであった。
4	団体の活動に対する評価	事業の実施をきっかけとして、団体の活動を周知するためのPRが積極的に行われたか。	A	自治会機関紙への掲載、チラシ配布、ポスター掲示による積極的な広報活動が行われた。

	評価項目	評価	評価の理由・具体的な状況
5	団体の活性化が進んだか。	B	多数の外国人住民が通う、3H日本語学校との交流が生まれ、今後の連携による新たな取り組みが期待できる。
6	団体に、事業もしくは団体としての活動を発展、継続させるための動きがあるか	B	多文化共生を目指し、これまでの成果を活かした創意工夫の取り入れを検討している。

評価欄には、**A、B、C**のいずれかを記入し、「評価の理由・具体的な状況」欄には評価の裏付けとなった事象など評価の根拠となった事柄を記入してください。

上の表に書いた事項のほかに「地域づくり」、「団体の成長」、「市や区との連携」「まちづくり活動の人材育成」という視点で事業を振り返ったときに、特に記載すべき事項があれば書いてください